

声を出そうよ

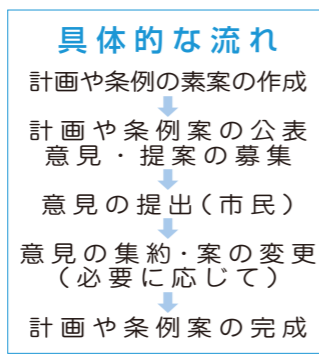
皆さんの意見を広く聴く〜広聴〜



広聴とは、皆さんの意見を広く聴くこと。南島原市は、言うまでもなく市民皆さんのものです。そして、皆さんの望む行政を行うための一番最初の作業、それが皆さんの意見を聴くことです。今月は、「声を出そうよ」と題して、南島原市の広聴活動について特集します。



モデルをお願いしたのは、南島原ひまわり観光協会勤務の永池沙織さん。「楽しいまちを目指して活動しています」と話す笑顔がすてきな24歳です。「一緒に活動していただける会員も募集中」とのこと。皆さんも永池さんと活動してみませんか？
 企画振興部 商工観光課内 ☎050(3381)5032



いろいろな広聴手段を準備しています

パブリック・コメント

耳慣れない言葉ですが、パブリック・コメント(意見公募手続き)とは皆さんからの意見を反映した条例を作るための仕組みのことです。市の一番もとなる「南島原市総合計画」など、多くの計画で、この手続きを採用しています。

市政への提案箱



市政への提案箱を設置したのは、今年4月。各支所に置かれています。皆さんが日ごろ困っていることはもちろん、これからの南島原市についての提言など、どんな意見でも結構です。話すのが苦手な人や、文章にまとめてから提案したいという人にお勧めです。投稿の方法も、難しくありません。あなたのアイデアをあなたの言葉で、手元の紙にお書きください。それは、メモ紙でもいいのです。



ホームページ提案方法のヒント

いろいろな方法を、どう使い分ける？

「メール」と「ホームページの提案箱」どっちを使ったらいいか迷う人もいると思います。結果から言うと、どの場合も対応は同じです。ただ、個々の業務に対する意見などは、自由度が高く、担当課に直接届く「メール」をお勧めします。担当課がわからない場合や、市政全般への改善提案や要望などは、フォームが決まっていて、入力が簡単な「市政への提案箱」をお勧めしています。

聴と聴(ちょうとちよう)

「聴」に「耳(まだれ)」をつけた「聴」という字、どんな意味を持つかが存知ですか？
 答えは「庁」。「(まだれ)」には、建物の意味がありますから、「聴」とは、「聴くところ」という意味になります。「庁」の字には、もともと「役所」という意味がありますから、「市役所」と言えるかもしれません。

す皆さん自身が、声を出して意見を言うこと。市は皆さんの意見に耳を傾けることが、これまで以上に大切になってきているのです。また、自分たちで決定することができるといことは、とりもなおさず自分たちで最終的な責任を取ることでもあります。一人ひとりが、しっかりと声をかけ、しっかりと声を聞き出す。このことは、私たちの権利でもあります。何より私たちの未来に対する責任でもあるのです。

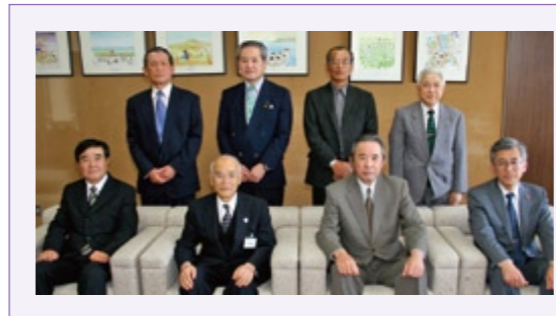
広聴と役割の高まり

地方分権の時代となった今日、広聴の重要性はますます高まっています。たとえばほかの市や町でうまくいった政策が、必ずしも南島原市でうまくいくとは限りません。皆さんが望む南島原らしい「市のカタチ」を自分たちでデザインし、自分たちで決定する。そんな時代になってきています。そのためには、ま

市では、皆さんの意見をお聞きする手段をいくつか準備しています。意見をお聴きする方法はそれぞれ違いますが、すべてに言えること。それは、市長が全てに目を通し、対応を直接指示している、ということです。

あなたのアイデアが、市を変える。それは、ありえない話ではありません。激励もお叱りも、すべてが市を導く「道しるべ」になると、南島原市では考えているのです。

市長は、皆さんの意見のすべてに目を通していきます



行政相談もご利用ください

行政相談とは、総務省が設けている制度で、国などの行政サービスなどに対する苦情や相談を受け付ける窓口です。行政相談委員は、皆さんから苦情や相談を聞いた上で、公正、中立な立場から、担当窓口を紹介したり、苦情の内容を行政機関に通知し、その解決や実現に努める仕組みになっています。南島原市には6人が委嘱を受けており、積極的な活動を行っています。

メールでの質問もOK!!

このほか、Eメールでも結構です。市ホームページの各ページからは、掲載している担当課に直接問い合わせることが可能です。また、トップページに記載している代表アドレスにお送りいただければ、こちらで振り分けて担当課に転送します。どの場合も最終的に市長が目を通します。

ホームページからの投稿のしかた

よくある質問の「市政への提案箱」をクリック

必ず必要事項を記載してください

下へスクロール

ホームページ <http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>
 メールアドレス info@city.minamishimabara.lg.jp

提案には氏名と連絡先を!!

せっかくの提案に「きちんとお答えしたい」、「もっと意見をお聴きたい」と思っても、連絡先がわからないとお答えすることができません。提案の際は、氏名と連絡先を記載ください。

直接もの申す

市では、市長が市民が直接皆さんから意見を聴くことを

目的に、各種懇談会を実施しています。

例年実施している自治会長・納税組合長を対象にした市政懇談会では、自治会の困りごとを中心によりよい解決策を話し合っています。

このほかにも、さまざまな団体を対象に実施。昨年度は農業などの産業別で実施しました。

8月6日には、まちづくり懇談会と題して、各町のまちづくりグループの代表が集まり、市長とともにこれからの南島原市について考えました。その模様については、次のページでお伝えします。